

# なかま

潮騒の 大西洋に 夕涼み  
入道の その先にいる 飛行機雲

## 行事予定表

- 6月8日 燦々プロジェクト講演 (13:30~)「APテストについて」池上直子先生  
6月15日 JASLスピーチコンテストと卒業式  
総務オフィスミーティング  
6月22日 漢字検定 12:20~ 210 教室  
8月17日 休み明け初日  
8月30日 (土) は授業日になります。

## 夏休みは計画しだい!

現地校にも日本語学校にも夏休みが近づいてきました。特に現地校では進級と卒業の時期でもあり、次の目標に向けて準備が必要になります。

そこで、長い夏休みをどのように過ごすかが大事になりますね。そのためにも夏休みの計画を中身の濃いものにするのです。

夏休みが充実するために親子でしっかり計画を立てましょう。



## 漢字を克服すれば、もっと楽しい!

ロシア語もハングルもアラビア語も読めるようになるときっと楽しいだろうと思います。もしかしたら漢字を読めることはもっと素晴らしいことかもしれません。それは文字に意味が含まれていて表音文字にはない面白さがあるからです。難しいけれど、乗り越えればさらに広い世界が開かれます。

## コンクールに挑戦しましょう!

- 海外子女文芸作品コンクール (締切 6月 22日)
- 読書感想文 (画) コンクール (図書係まとめ 8月 24日)
- 住友生命子ども絵画コンクール (締切 8月 24日)
- 読売新聞全国小・中学校作文コンクール (テーマ、題材、枚数自由、原稿用紙に B または B2 で手書き、締切 8月 24日)
- 東和エッセイコンテスト (中学生以上、詳細は担任から締切 9月)
- 伊藤園俳句グランプリは毎月末締切

## プリントン日本語学校新聞



平成26年度 No.10号

平成26年 6月8日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

「宮沢賢治」ってどんな人? (13)

芝崎雅行

## 仏教の背景 (2)

ともあれ、賢治は、二十歳前に父の書棚にあった、和訳の法華経に遭遇し、16章の『如来寿量品 (によらいじゅりょうほん)』を読んで、「歓喜して身体がふるえて止まらなかった」と実弟に云い、「以後賢治はこの經典を常に座右に置いて大切に、生涯この經典から離れることはなかった」(宮沢清六「兄の生涯」)と。こうなると、じゃあ、法華経ってどんなホン?賢治は、なんで身体がふるえてとまらなかったワケ?っていうことになる。

賢治の作品には、法華経を題材としているといわれるものが少なからずある。第20章に出てくる主人公の常不軽菩薩(じょうふきょうぼさつ)と呼ばれた人は、(法華経は、全ての人が仏になれる(悟りを開ける)、と説いているけど)道端で出会った人ごとに、アンタもいつか仏になるからとマジで拝むことを実践した人で、当然ながらというべきか、キモイやつだ、あっち行けって、石投げられていたという(実はこのヒト、釈迦の前世の姿だったという打ちあけ話が後に続く)。これが『雨ニモマケズ』の「デクノボー」に繋がっている、と云うんだけど、そう云われると、なるほどとは思うよね。でも『雨ニモマケズ』は、晩年に書かれたメモ書きであって、20歳前に「歓喜して身体がふるえた」こととは、ちょっと話が違う。

僕は、違う視点で考えたい。法華経を実際に読み始めると、自分の想像力がその時間軸についていけない、ということがあるんだよね。釈迦の前世の話とかが「何千万億」年前に、こういうことがあった、と語られてしまうんだけど、自然人類学で、猿人アウストラロピテクスがサルから分岐したのは数百万年前と、科学的に実証されているんでしょ、と疑わない現代人としては、そんな人類、まだいないじゃないの、あれ、ひょっとして、これ、ビッグバン前の話ってことにならない?って、そこで、自分の想像力が止まってしまったりする。でも、こういうところ、賢治の想像力は、きちっと、ついて行けたんじゃないのかな。詩「小岩井農場」で、賢治は「遠い友達」の「ユリアとペンペル」が白亜紀(1億5千年前後、恐竜時代かな)に外を歩いていた幻想を書いている。

わたくしははつきり眼をあいてあるいてあるのだから  
ユリア ペンペル わたくしの遠いともだちよ  
わたくしはずるぶんしばらくぶりで  
きみたちの巨きなまつ白なすあしを見た  
どんなにわたくしはきみたちの昔の足あとを  
白堊系の頁岩の古い海岸にもとめただらう

この手の話は理屈抜きで丸ごと受け取れないとダメなのね。賢治の感動の一端はこの辺にあったのかも。

(副総務長)